

平成25年度事業報告書

自：平成25年4月1日
至：平成26年3月31日
社会福祉法人健善富会
明和輝保育園

《運営面》

今年度児童の受け入れが120%可能な為多めの最終人数となった。0歳児も例年は3名程度のスタートだったが、兄弟入所が多く8名のスタートとなり、その後の0歳児入所は狭き門となった。従って今年度入所を取りやめ、翌年の入所をお願いする方も1~2名居た。

園児数

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
定員	9	15	16	17	17	17	90
現員4月	8	18	19	18	21	21	105
現員3月	12	20	19	18	21	21	111

《保育内容》

開園して10年が経過し保育内容も充実してきたが、新園の美光保育園の開園で職員の異動があり、又退職する職員も数名おり、多数の職員が明和を去る事になった。従って新人の職員が大多数となった為、保育内容は改めてゼロから確認しつつの毎日となり、リーダーと主任が連携をとり新人の指導に当たった。吉本先生も7月と2月2回来て下さりご指導頂いた。

来年度は未満児は保育の手順の再確認、幼児は遊びの展開が充実できるようにして行きたい。

《行事について》

秋まつり・・・今年度は明和輝保育園と真生保育園が合同で行い真生保育園での開催、美光保育園は独自での開催となった。地の利から美光保育園は今後も独自開催はやむを得ないと思う。

ファミリースポーツデイ

・・・今年は見直しを計り、やまぼうし保育園に倣った形で行った。音響は使わず、保護者の声援が子どもに伝わるように考えたり、ダンスは行わず普段の子どもの成長や保育の様子を観てもらえるようなプログラム（毎日体操や親子競技）を組んだ。

保護者からは評価を頂くような言葉があった。

今までとは全く正反対の方法なので非常に不安があったが、今後の方向性が見えて来たと思う。

子ども劇場・・・昨年の反省をふまえ、12月に実施したが練習日数などギリギリの所で終わらせる事が出来、当日は成功のうち終わる事が出来た。

《研修について》

法人3園が保育の交流を行い、お互い勉強したら良いのではないかと内山園長の発案で、幼児クラスの保育交流を行った。2歳児クラスの交流も計画をしたが、実施まで行かなかった。来年度、幼児は吉本先生のアドバイスにより公開保育を未満児は保育交流を行う予定です。

来年度は今年度の新人職員をやまぼうし保育園へ何名か研修に行かせて頂きたいと思います。宜しくお願ひ致します。

《その他》

年度末、園児に渡す思い出帳をコンパクトにまとめ、保護者が保管しやすい形に変えた。

月案・週案を見直し、3園の主任が確認し合い簡潔に書き込める形式に変えた。

あきまつり



真生保育園園庭



明和近くの秋の道

ファミリースポーツデー



毎日体操「脇支え片手上げ」



組体操

子ども劇場



つきぐみ「ももたろう」



たいようぐみ「おだんごばん」